



写真絵本「おすしやさんにいらっしやい！」

著者であり、すし職人の

岡田大介さんがやってくる!



生きものが食べものになるまでを、実際の魚を見て！
 触って！さらに魚をさばきながらお話していただく
 体験型講演会です。

私たちは日々、命をいただいて生きている。
 そんな当たり前のことを、子どもたちに体験を通して
 伝えたい！という想いを込めて企画しました。

講演会

生きものが
 食べものに
 なるまで

絵本から飛び出した！

「こうちのフェスタは

定員
100名

託児あり

2025
9/23 火祝

第一部 講演会

9:45 ▶ 11:30

開場 9:30

物販はありません

場所

高知市文化プラザかるぽーと
 中央公民館 11階 大講義室
 (高知市九反田2-1)

参加費

おとな 組合員 500円/一般 750円
 高校生以下 組合員 300円/一般 450円
 ※未就学児無料

お申し込み先など詳細は裏面をご覧ください

第二部

13:00~15:00

お魚さばき 教室 ミニ丼づくり

第一部参加者
10組限定

第一部の講演会に続いて、第二部は実践編です！

エプロンをつけて包丁を持って…すし職人から教わるお魚さばき教室
ミニ丼作りです♪

※包丁を使うため、ある程度包丁が使えるお子さん推奨

場所 高知市文化プラザかるぽーと 中央公民館 10階 調理室
(高知市九反田2-1)

参加費 おとな 組合員1,500円/一般2,500円
高校生以下 組合員1,000円/一般1,500円

持ち物

- エプロン
- 三角巾



第二部参加の方へ

12:00~12:50は託児はありませんが、和室を開放しています。
ご持参いただいた昼食など休憩にご利用ください。



すし作家 岡田大介 プロフィール

1979年生まれ すし職人歴28年(2025年現在)

東京都文京区にてすし屋「酢飯屋(すめしや)」を経営後、生きものが食べものになるまでを突き詰めるために、すし職人の観点を常に持ちながら、まな板の上だけでなく釣り、素潜り、スキューバダイビングをして、食材のホームグラウンドに入り込み、現在は「すし作家」として海、魚、すし、海藻にまつわる様々な活動をしている。ディープなブログとSNSで発信し続け、料理人の新しい働き方を、体を張って日々探し続ける2児の父。『やりたいことは、やってみる。』これが岡田大介の基本理念です。

お申込みはこちらから

9月12日(金)
17:30まで



コープ自然派サービスセンター
☎ 0120-408-300 (月~金8:30~20:00)
(携帯・IP フォン 088-603-0080)
✉ katsudou.kouchi03@shizenha.co.jp

コープ自然派の HP から 
イベント情報をごらんいただけます



託児 (対象: 6か月~小学2年生)

各回お子さま一人につき組合員300円/一般500円
※食物持込不可・飲物可

お申し込み時①~⑧をお伝えください

- お申込みは世帯単位でお願いします。
- 複数人お申し込みの場合は③以降全員分ご明記ください。

- ①「第一部のみ参加」もしくは「第一部&第二部参加」 ②イベントID:03250247 ③代表者氏名・年齢
- ④組合員コード(組合員のみ記入)もしくは「組合員以外」 ⑤同伴者氏名・年齢 ⑥日中連絡可能な電話番号
- ⑦第一部託児のお子さまのお名前・年齢・性別 ⑧第二部託児のお子さまのお名前・年齢・性別

※皆さんの活動の様子を写真撮影し、ニュース・商品案内カタログなどの掲載に使用させていただきます。
※万が一キャンセルの場合は(託児のみの場合も)当日の1時間前までにご連絡ください。